

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

評価年度

令和元年度

1 基本情報

公の施設名	相模原麻溝公園動物広場
指定管理者名	公益財団法人 ハーモニセンター
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで(5年間)
施設設置条例	相模原市都市公園条例
施設の設置目的	公共の福祉の増進に資する。(都市公園法第1条) 市民の憩いの場及び市街地のみどりの創出を図る。
施設概要	◆相模原麻溝公園内ふれあい動物広場：動物舎12部屋490.55㎡、救護舎3部屋132.00㎡、ポニー舎1部屋340.52㎡、鹿舎1部屋90.00㎡、アライグマ・リスザル舎4部屋65.14㎡、牛・豚舎4部屋88.00㎡ 展示コーナー：常時30種以上の展示、ふれあい動物広場コーナー：常時5種以上配置、ポニー乗馬場：常時3頭以上配置
施設所管課	公園課

2 管理実績

項目(単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
ポニー乗馬人数 (人)	86,619	82,811	68,988				
ポニー乗馬収入(円)	8,558,900	8,188,300	6,814,900				

3 成果指標の達成度

評価(5評価)	評価理由・委員会意見
C	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、2月29日から施設を閉鎖したことで利用人数が減少した。今後については、コロナ禍において、利用者が安心して施設を利用できるよう適切な対応に努めていただきたい。

指標1

指標名(単位)	ポニー乗馬人数(人)÷参加者数(人)
指標式と指標の説明	指標に対する過去の実績値から目標値を設定し、それに対する達成度を算出する。 達成度=実績値/目標値

項目(単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値(人)	96,853	96,853	82,500				
実績値(人)	86,619	82,811	68,988				
達成度(%)	89.4%	85.5%	83.6%				

4 事業の実施状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
A	ポニー乗馬について、父の日や母の日といった祝日に、特別企画として、乗馬利用の年齢制限を上げたことで、幅広い年齢層の利用機会を創出できたことは評価できる。 今後は、コロナ禍において、感染症対策等を講じた上で、多くの利用者のニーズに応えることができる事業の実施を期待します。

市が指定する事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
ポニー教室	年6回(各回5日間)	乗馬・馬小屋掃除・手入れ等 市内在住小中学生	◎
障がいのある児童のためのポニー乗馬	月6回(毎月第2・3・4土曜日の午前・午後)	乗馬・馬小屋掃除・手入れ等 市内在住4歳～中学生(障がい児)	○
動物クラブ	6月～3月(休園日除く)	飼育体験 小学校3年生～中学生	○
動物フェスティバル	4月・10月	日常のプログラムの他各種ゲーム、アトラクションを場内に設置	◎

自主事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
子どもポニーボランティア	通年(休園日を除く)	ポニー教室のお手伝いなど ポニー教室参加経験者(小学1年生～中学3年生)	○
出張動物教室	通年(広場業務に支障がないように)	ポニー・小動物を施設に派遣 市内及び近隣市町の公共施設が対象	◎
さがみはらっこポニーキャンプ	年2～3回	宿泊ポニーキャンプ 市内在住の1年生～中学3年生	◎
親子二人乗り乗馬	通年	保護者と2歳から小学3年生	○
動物の餌の販売	通年(休園日を除く)	小動物・ミニチュアホースのエサあげなど	◎
大きい馬への餌あげ	毎月1～2回	馬の餌あげ	△
特別展示プログラム	夏休み期間	水生生物展示	◎
季節プログラム	年6～9回	季節の行事に合わせた乗馬プログラム	◎
健康づくり乗馬教室	通年	青年から高齢者、要介護者等を対象とした乗馬	◎

5 利用者の満足度

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
B	目標値である100%には届かなかったが、毎年高い水準であり、昨年度よりも満足度が上昇していることは評価できる。目標値については、再考してもよいのではないか。

利用者満足度調査	
調査手法/サンプル数	職員が直接アンケートを依頼、アンケートコーナーを設置/120部
目標値の基準	4段階評価のうち「とても思う」「思う」合わせて100%

項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (%)	100	100	100				
実績値 (%)	94	94	98				
達成度 (%)	94.0%	94.0%	98.0%				

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
なし		

6 施設の経営状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
C	施設の収支として赤字であり、団体本体の経営状況についても、コロナ禍においては若干の懸念があることから、C評価とする。

施設の収支概要		※直近3年間について記載 (千円)		
項目		平成29年度	平成30年度	令和元年度
収入 (a)		92,901	92,531	92,966
	指定管理料	84,343	84,343	86,152
	利用料金収入	8,558	8,188	6,814
	その他の収入	0	0	0
支出 (b)		95,557	94,960	97,141
	人件費	66,360	65,370	50,804
	本社管理経費	0	0	17,110
	その他の支出	29,197	29,590	29,227
本体事業収支 【(a)-(b)】 (c)		-2,656	-2,429	-4,175
自主事業収入 (d)		16,469	15,554	15,610
自主事業支出 (e)		13,556	13,293	13,389
自主事業収支 【(d)-(e)】 (f)		2,913	2,261	2,221
全体収支 【(c)+(f)】		257	-168	-1,954
備考				

団体の財務状況	団体本体の経営状況について若干の懸念がある。
---------	------------------------

7 管理業務の履行状況

検査方法	市チェックリストに基づき、指定管理者へのヒアリング・現地確認により検査を実施
実施時期	令和2年9月

検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	加点事由有
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	
有	堆肥や落ち葉を再利用する等の有効活用することで、環境配慮への取組みが行われていることは評価できる。また、売店の営業日や販売品目の種類を増やす等、売店機能を充実させたことで、昨年より売り上げが大幅に伸びたことは評価できる。	

8 指定管理者の自己評価

コロナウイルス感染症の感染拡大の影響もあり、ポニー乗馬の利用者数が減少していますが、新規プログラムを行うなど満足度が下がらないように取り組んでいます。野外施設の為天気によって左右されてしまうが、様々な年齢層の方々に楽しんでもらえる動物広場に出来るように努めていきたいと思っております。

9 所管課意見

ポニー乗馬については、天候や新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため施設を閉鎖したことで、利用者数の減少が見られたが、利用者ニーズを反映した多くの自主事業を実施することで、施設全体の利用者満足度は昨年度よりも上昇しており、高い水準を維持していることは評価できる。今後は、コロナ禍において、新しい生活様式を踏まえた施設利用の中で、柔軟に利用者の意見を取り入れ、更なるサービスの拡充を図っていただきたい。

10 選考委員会意見

- ・評価方法が変わったことで、昨年までと大きく評価が変わったと思う。また、コロナ禍において、色々大変だと思うが、引き続き、良い運営を期待している。
- ・台風やコロナの関係で大変だったと思う。天候に左右される中で非常によく運営されていると思う。
- ・今後については、到達できない数値を目標に定めるのではなく、市と協議し目標値を設定し直すことで、適切な基準で評価できると良い。

